

1. 件名：福島第一原子力発電所における高性能容器(HIC)スラリー移替え作業  
におけるスラリーの固化有無確認の実施に関する面談
2. 日時：令和4年12月16日(金) 16時00分～17時30分
3. 場所：原子力規制庁6階会議室
4. 出席者  
原子力規制庁  
原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室  
澁谷企画調査官、岩永企画調査官、正岡企画調査官、佐藤室長補佐、横山係長、  
塩唐松係長、吉田技術参与  
福島第一原子力規制事務所  
松本原子力運転検査官(テレビ会議システムによる出席)  
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所 担当3名(テレビ会議システムによる出席)

#### 5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社(以下「東京電力」という。)から、高性能容器(以下「HIC」という。)内スラリーの移替え作業におけるスラリーの固化有無確認の実施に関して、資料に基づき、以下の説明があった。
  - HICスラリーの固化有無確認の実施
  - スラリー調査対象HICの選定
  - 調査の概要
  - スラリー採取用治具
  - スラリー採取時の内部被ばく低減対策
  - 今後の予定
- 原子力規制庁は、上記説明内容を確認するとともに、東京電力に対し以下のコメントを行った。
  - 1基目の調査結果により、本調査の内容がHIC内スラリーの現在の状態を判断する上で有効であるか検証し、その検証結果を原子力規制庁へ速やかに報告すること。その際、本調査の内容に改善すべき点が認められた場合には、その改善内容を示すこと。
- 東京電力から、上記コメントについて了解した旨回答があった。

#### 6. 資料

- HICスラリー移替え作業におけるスラリーの固化有無確認の実施について